

「公共建築月間・公共建築の日」関連行事

＜テーマ＞

「災害と公共建築／平成から令和へ～安全・安心への願い～」

「令和」の新たな時代を迎え「平成」を振り返るとき、平成3年（1991年）長崎県の雲仙・普賢岳火砕流、平成5年（1993年）北海道南西沖地震で奥尻島を襲った大津波、平成7年（1995年）阪神・淡路大震災、平成16年（2004年）台風23号による風水害と新潟県中越地震、平成23年（2011年）東日本大震災、平成26年（2014年）御嶽山噴火、平成28年（2016年）熊本地震そして平成30年（2018年）西日本豪雨と災害が多発し、多くの尊い人命が失われ、その復興には多くの障害、課題が立ちはだかりました。また、これらの災害を通じて、公共建築に求められる役割の拡張とその機能に対する期待も高まっています。本年の公共建築研究会では、平成の災害とその教訓により得られた公共建築の役割と機能のあり方、そして令和の時代を迎えて公共建築が目指すべき方向について考察します。

[参考資料]

・公共建築 No217：公共建築で振り返る「平成」／11月（一社）公共建築協会より刊行予定（当日無料配布）

**開催日** 令和元年 11月18日（月） 受付 13:00～ 開会 13:30～  
**場所** 文化シヤッターBXホール（東京都文京区西片1丁目17番3号）  
**定員** 120名（無料、要申込、先着順）  
**主催** 一般社団法人公共建築協会

13:30～13:40 開会の辞

13:40～14:25 「災害と公共建築／平成から令和へ～安全・安心への願い～」

講師：和田 章 氏（東京工業大学名誉教授／公共建築協会公共建築賞審査委員会委員長）



日本免震構造協会会長／1946年生まれ。1968年東京工業大学卒業。1970年同大学大学院修士課程修了。1970～1981年日建設計。1982～2011年東京工業大学助教授・教授。2011～2013年日本建築学会会長。2011～2016年日本学術会議会員。1995年日本建築学会賞（論文）。2003年日本建築学会賞（技術）（共同）。2011年日本構造デザイン賞松井源吾特別賞。2011年CTBUH Fazlur R. Khan Lifetime Achievement Medal。2019年SEWC Roland Sharpe Medal。2019年日本建築学会大賞。

14:30～15:15 「自然の営みと人の関わりから災害を捉える」

講師：宇根 寛 氏（前国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター長）



1958年生まれ。1981年東京大学理学部地理学教室卒業、同年国土地理院採用。環境庁、国土庁、ケニア測量局、国土交通大学校測量部長、国土地理院応用地理部長、同地理地殻活動研究センター長等を歴任し、2019年3月退職。（一財）日本地図センター客員研究員。お茶の水女子大学文理融合AIデータサイエンスセンター研究協力員。明治大学文学部兼任講師。日本地図学会常任委員。日本地理学会代議員。元日本活断層学会副会長。防災学術連携体幹事。

15:25～16:10 「地域に寄り添う公共建築－西日本豪雨と三次市民ホール きりりー」

講師：青木 淳 氏（東京藝術大学美術学部建築科教授／青木淳建築計画事務所代表）



1956年生まれ。1982年東京大学大学院修士課程修了。1982～1991年磯崎新アトリエ勤務。1991年青木淳建築計画事務所設立。2016年東京藝術大学美術学部建築科客員教授就任。2019年東京藝術大学美術学部建築科教授就任。主な作品に「瀧博物館（ビュー福島湾）」（1997年）、「ルイ・ヴィトン表参道」（2002年）、「青森県立美術館」（2005年）、「杉並区大宮前体育館」（2014年）、「三次市民ホール きりりー」（2014年）など。主な著作に『原っぱと遊園地1・2』（王国社）、『青木淳 JUN AOKI COMPLETE WORKS1・2・3』（LIXIL出版）、『フラジャイル・コンセプト』（NTT出版）など。第13回吉岡賞、日本建築学会作品賞、文化芸術選奨新人賞など受賞歴多数。

16:15～17:00 「国土交通省官庁営繕部における災害への取組み」

講師：佐藤 彰芳 氏（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長）



1962年生まれ。1987年東京理科大学大学院理工学研究科修了。1987年建設省採用。2010年北海道開発局営繕部保全指導・監督室長。2013年大臣官房官庁営繕部計画課営繕積算システム官。2015年北陸地方整備局営繕部長。2016年九州地方整備局営繕部長。2019年～大臣官房官庁営繕部整備課長。

17:00～17:10 閉会の辞

本講習会は、「建築CPD運営会認定講習会」の申請を予定しています。講習会当日受講者の確認を行いますので、本人確認できる写真付きの証明書（運転免許証、一級建築士免許証、社員証等）をご持参ください。

## 会場のご案内



## 「公共建築月間・公共建築の日」

行政、教育文化、福祉等様々な分野に係わる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで重要な役割を果たしています。また、近年、地域との連携を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという機運が高まっています。このような状況を踏まえ、「公共建築の日」及び「公共建築月間」を創設いたしました。関係団体、地方公共団体、関係省庁等が幅広く協力しつつ、また広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、国民生活に密着したより良い公共建築を目指していきたいと考えています。

## 問合せ先・申込先

FAX  
03 - 3523 - 1826

一般社団法人公共建築協会 総務部講演会担当  
〒104 - 0033 中央区新川 1-24-8 東熱新川ビル内  
Tel 03 - 3523 - 0381 (代)

## 講演会参加申込

- **WEBでの申込み** 以下の URL よりお申し込みください。  
[https://www.pbaweb.jp/seminar/events/r01\\_pbkenkyukai/](https://www.pbaweb.jp/seminar/events/r01_pbkenkyukai/)  
(注) 受講票は発行しませんので、WEBの申込書をプリントアウトしてご持参ください。
  - **FAXでの申込み** 以下の記入欄に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
- (一社) 公共建築協会総務部講演会担当 あて

申込者氏名		電話番号	
勤務先		FAX 番号	
所在地	〒 ー		
参加者氏名	フリガナ	フリガナ	
	フリガナ	フリガナ	
	フリガナ	フリガナ	

(注) 受講票は発行しませんので、当日この参加申込書(又は写し)をご持参ください。

【後援】 国土交通省 文部科学省 法務省 全国知事会 全国市長会 全国町村会 (一社) 日本建築学会 (公社) 日本建築家協会 (公社) 日本建築士会連合会 (一社) 日本建築士事務所協会連合会 (一社) 日本建設業連合会 (一社) 全国建設業協会 (一社) 日本電設工業協会 (一社) 日本空調衛生工事業協会 (公社) 空気調和・衛生工学会 (一社) 日本設備設計事務所協会連合会 (一社) 建築設備技術者協会 (一社) 建設電気技術協会 (一社) 電気設備学会 日本経済新聞社 日刊建設工業新聞社 日刊建設通信新聞社 日刊建設産業新聞社 日刊木材新聞社

【特別協力】 文化シャッター(株)

公共建築研究会